

令和元年度 第1回大阪府アレルギー疾患対策連絡会議

令和元年9月25日(水) ドーンセンター4階 大会議室3

資料1

平成30年度のアレルギー疾患対策事業について(報告)



大阪府健康医療部保健医療室地域保健課

大阪府の取組み

正しい知識の普及と情報発信

①府の啓発媒体を用いた情報提供

「大阪府アレルギーポータルサイト」の開設（平成30年4月）

サイトトップ画面



アレルギーは、原因物質である「アレルゲン」と呼ばれる物質、有害な物質に対して過剰反応を生じさせる免疫系の機能不全の1種です。「アレルゲン」には、花粉やほこり(ハウスダスト)、食物など、身近にある様々な物質がなりうる可能性があります。

○現在、我が国では、国民の2人に1人が気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、花粉症、食物アレルギーなどのアレルギー疾患に罹患しているとされており、アレルギー疾患は国民生活に大きな影響を与えています。

主な掲載内容

1. アレルギーについて一緒に学ぼう！

◆講演会・研修会の開催に係る情報を発信！

2. アレルギー疾患医療提供体制の整備

◆大阪府アレルギー疾患医療拠点病院について

◆大阪府アレルギー疾患対策連絡会議の設置・運営

3. アレルギー疾患に関する情報

◆アレルギー疾患に関する情報

厚生労働省と日本アレルギー学会が運営する「アレルギーポータル」によりアレルギー疾患に関する基礎知識から専門医、医療機関等の情報まで幅広く情報提供を行っています。

◆府内の医療機関を探す

「大阪府医療機関情報システム」で府内の医療機関の検索可能

◆花粉の飛散状況

府内の花粉の飛散状況について知ることができます

正しい知識の普及と情報発信

②府民向け講演会の実施

大阪府アレルギー疾患講演会「知って安心！ みんなで学ぼう！」の開催

大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業

アレルギー疾患講演会

知って安心！
みんなで学ぼう！

©2014 大阪府もずやん

定員180名
参加費無料
事前申込制先着順

平成31年3月31日（日）

時間

13:00～16:30

受付は12時から
開始いたします

会場

大阪国際
がんセンター

1階 大講堂

- 専門医がわかりやすく解説！
- この講演会では、府民の皆さまにアレルギー疾患について正しく理解していただくために、専門医が最新の治療法や正しい対処法などについてお話しします。
- ご家族がアレルギー疾患の方、保育園や学校関係者の方など広く府民の皆さまのご参加をお待ちしております。

プログラム

講演1	座長：東田 有智 先生 講師：佐野 博幸 先生	近畿大学医学部附属病院 病院長 (一社)日本アレルギー学会 理事長
講演2	「アトピー性皮膚炎：最新の治療・最善の治療」 講師：片岡 薫子 先生	近畿大学医学部附属病院 アレルギーセンター 副センター長
講演3	「花粉症・アレルギー性鼻炎治療のトピックス」 講師：川崎 佳代子 先生	大阪はびきの医療センター皮膚科主任部長
講演4	「なるほど！食物アレルギー」 講師：高岡 有星 先生	大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科主任部長
総合討論	皆さまからあらかじめ頂いた質問を中心に専門医が答えします。	

お問い合わせは

大阪はびきの医療センター
事務局 総務企画グループ
(TEL)072-957-8009

【共催】大阪府、近畿大学医学部附属病院、関西医科大学附属病院、大阪赤十字病院
大阪はびきの医療センター、公益財団法人日本アレルギー協会関西支部
【後援】一般社団法人大阪府医師会、一般社団法人大阪小児科医会
一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会

申込締切

平成31年3月15日（金）

裏面をご確認ください

講演の模様



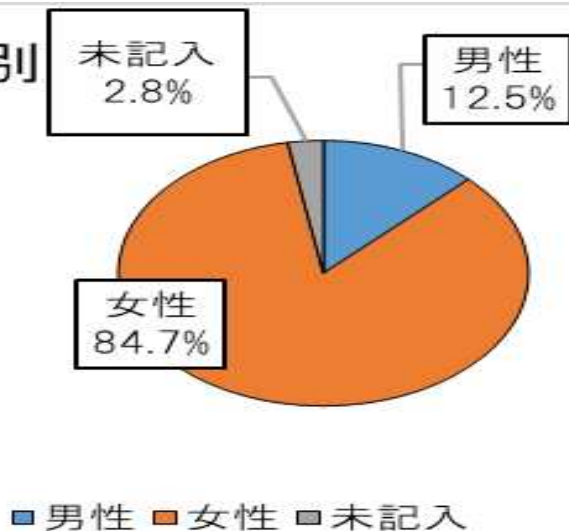
総合討論・QAコーナーの模様



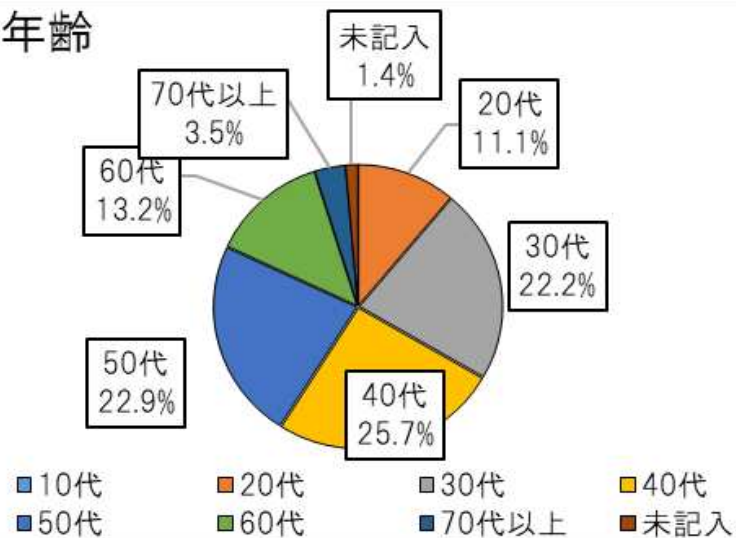
当日アンケートの結果（参加者151名 回収 144名 回収率 95.4%）

参加者の状況

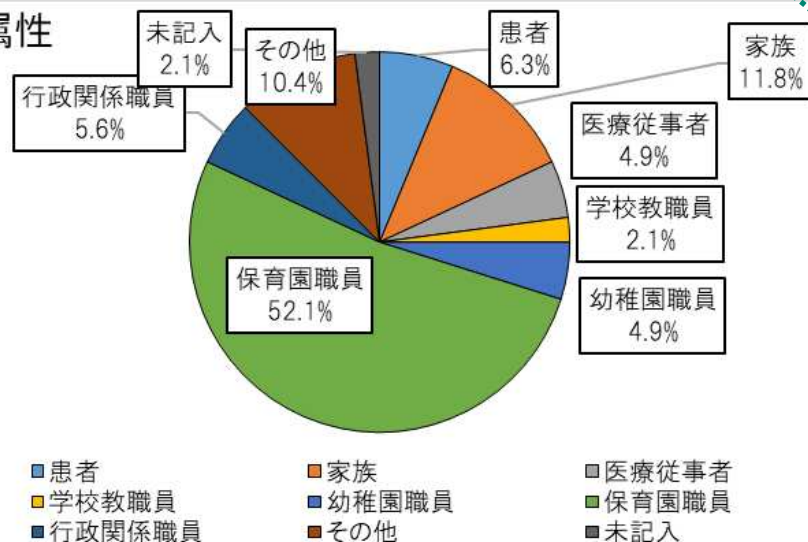
性別



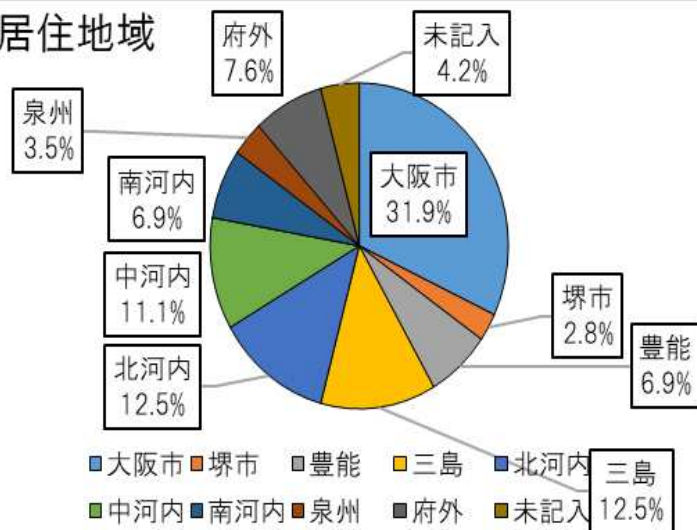
年齢



属性



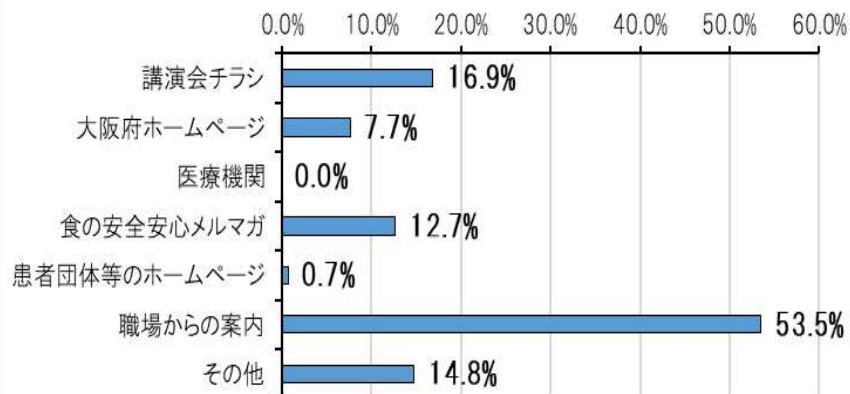
居住地域



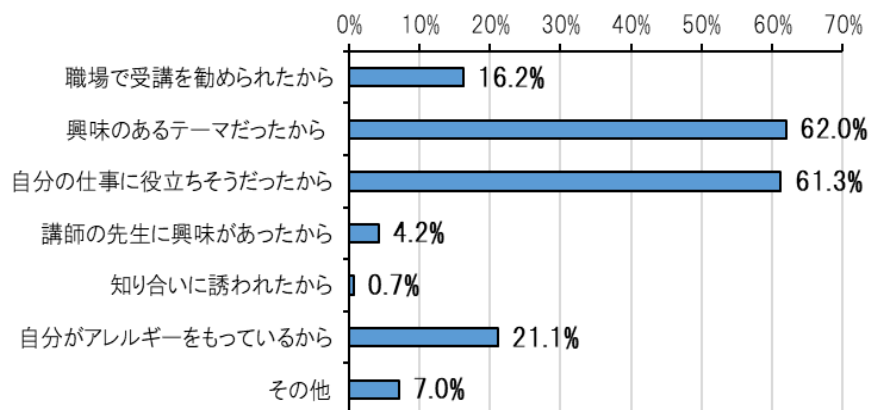
当日アンケートの結果（参加者151名 回収 144名 回収率 95.4%）

アンケート内容 1/2

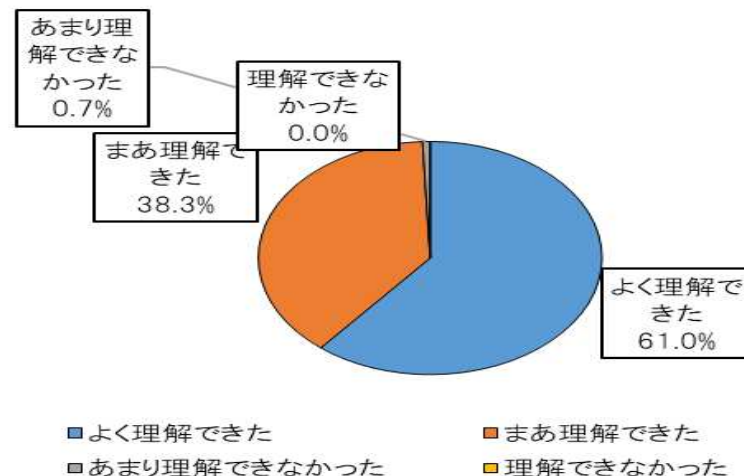
Q1. 講演会を知ったきっかけ（複数回答）



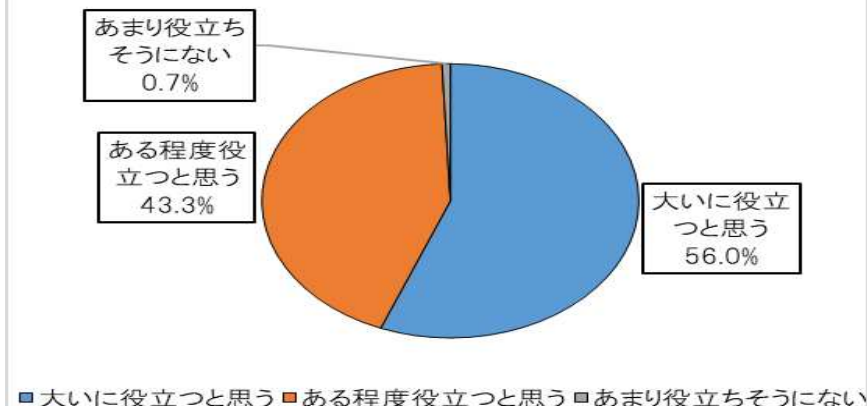
Q2. 受講動機（複数回答）



Q3. 講演会の理解度



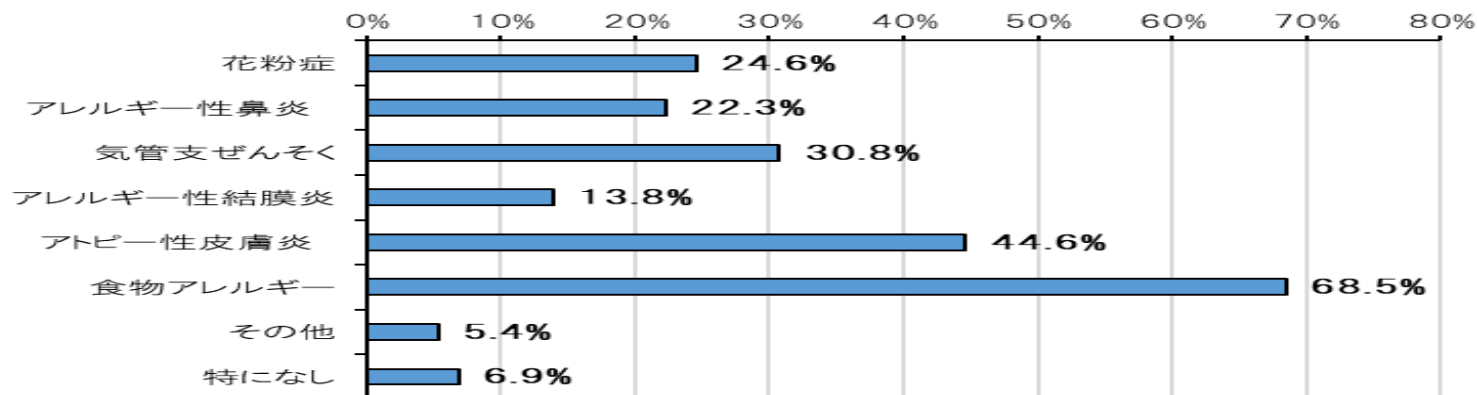
Q4. 講演会の内容は、役立ちそうか



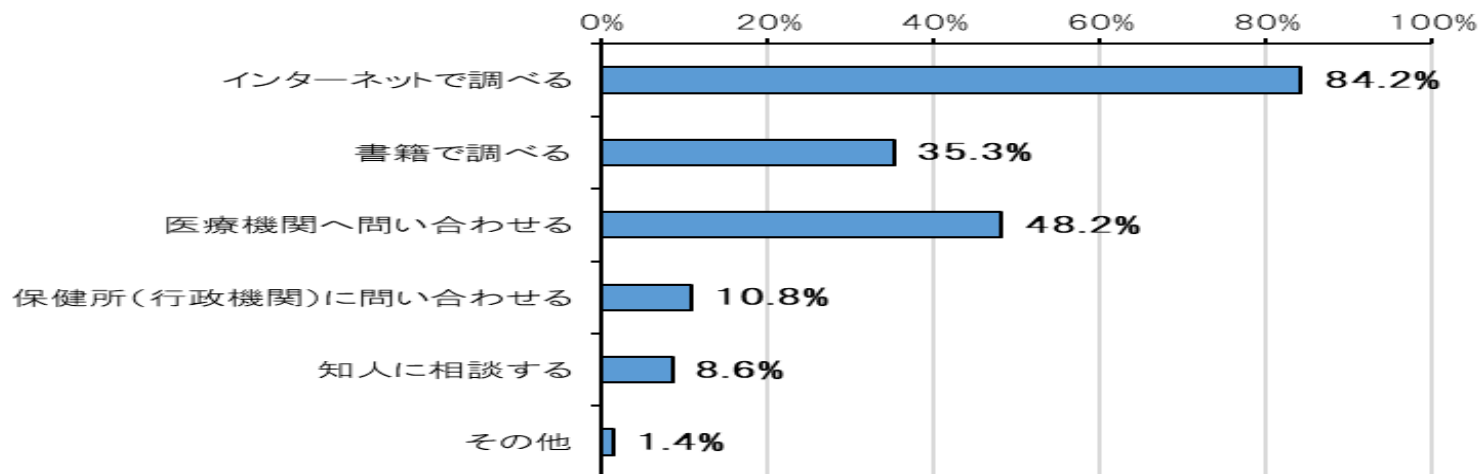
当日アンケートの結果（参加者151名 回収 144名 回収率 95.4%）

アンケート内容 2/2

Q8. 理解を深めたいテーマ（複数回答）



Q9. アレルギーに関する疑問の対処方法（複数回答）



正しい知識の普及と情報発信

③啓発リーフレットを用いた啓発

大阪府アレルギー疾患啓発リーフレット「知って安心！みんなで学ぼう！」の作成

◆規格・仕様・内容等

①小児ぜん息について（A5判 全頁カラー 18P）

- ・第1章 気管支 ぜん息について
- ・第2章 ぜん息の治療について
- ・第3章 運動性誘発性ぜん息について
- ・第4章 日常の管理 他

②食物アレルギーについて（A5判 全頁カラー10P）

- ・食物アレルギーってなに？
- ・アレルゲンってなに？
- ・食物アレルギーの診断
- ・食物アレルギーで起こる症状について
- ・食物アレルギーの治療 他

◆監修・協力：大阪はびきの医療センター 小児科

◆発行 平成31年2月1日

◆印刷部数 各10,000部

◆配布先と今後の予定

府内の薬局等を中心に配架

- ・府内薬局 各5000部
- ・市町村・保健所 各3000部（予定）
- ・医療機関 各2000部（予定）



医療提供体制の整備

①アレルギー疾患医療拠点病院の選定

概要

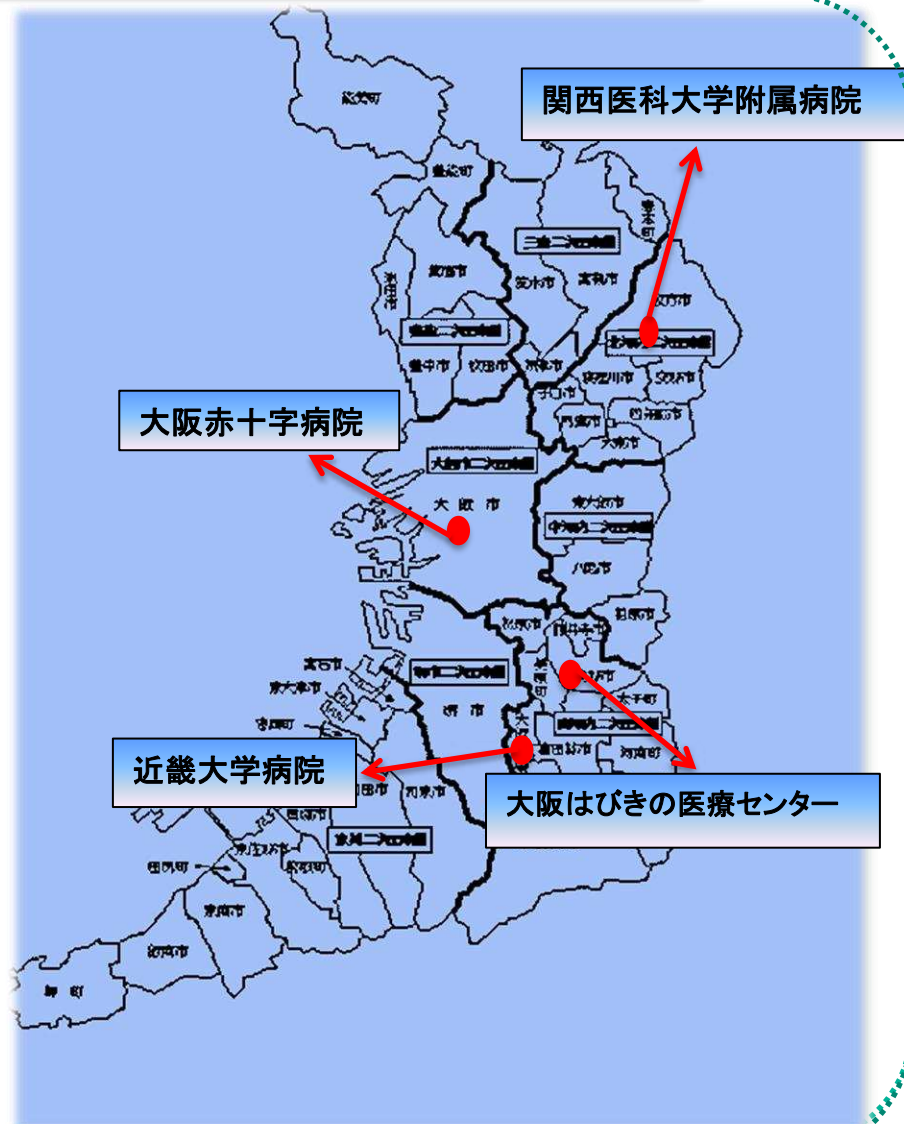
患者が、居住されている地域に関わらず、自己の疾患の状態に応じた適切な医療を受けることができるよう、アレルギー疾患の専門病院と地域の一般病院・診療所、薬局等との診療連携体制の構築を目指し、「大阪府アレルギー疾患医療拠点病院」右記の4病院を平成30年6月1日付けで選定

役割

- ①診療（重症や難治性アレルギー疾患の診断・治療等）
- ②情報提供（患者、医療従事者等）
- ③人材育成（医療従事者研修等の実施）
- ④研究（全国的な疫学調査等への協力）
- ⑤医学的見地からの助言・支援

主な取り組み

- ・拠点病院連絡会議の開催（H30年度：3回）
⇒4拠点病院と行政との情報共有や本会議における議題検討
- ・市民公開講座の実施（各病院主催）
- ・医療従事者研修の開催（各病院主催）
- ・学校や福祉施設の職員に向けた研修（各病院「主催」）
- ・アレルギーセンターの整備（院内体制の整備）



医療提供体制の整備

②「大阪府アレルギー疾患対策連絡会議」の設置・運営

目的

府のアレルギー疾患対策を総合的に推進するため、大阪府アレルギー疾患医療拠点病院を中心とした診療連携体制、情報提供、人材育成等の施策の企画・立案・実施等を行うことにより地域の実情に応じたアレルギー疾患対策の推進を図る。

検討する事項

- (1) アレルギー疾患医療提供体制に関すること
- (2) アレルギー疾患に関する人材育成に関すること
- (3) アレルギー疾患に関する普及・啓発に関すること
- (4) その他、協議会の目的達成のために必要な事項

会議の構成

大阪府医師会、大阪府歯科医師会、大阪府薬剤師会、大阪府看護協会、大阪府栄養士会、大阪府病院協会、大阪府私立病院協会、大阪府眼科医会、大阪府耳鼻咽喉科医会、大阪府内科医会、大阪小児科医会、大阪皮膚科医会、大阪府アレルギー疾患医療拠点病院

会議概要

【第1回】

日時：平成30年8月30日 18時30分から20時
場所：大阪国際がんセンター大会議室

(議題)

- (1)国によるアレルギー疾患対策について
- (2)アレルギー疾患の現状と課題
- (3)アレルギー疾患との関わり (委員間での意見交換)

【第2回】

日時：平成30年11月1日 18時30分から20時
場所：ドーンセンター 特別議室

(議題)

- (1)「大阪府のアレルギー疾患対策に望むもの」
【患者ご家族から話題提供】
- (2)大阪府におけるアレルギー疾患医療提供体制整備に向けた方向性について(案)」
- (3)H31年度大阪府アレルギー疾患対策事業(案)について

医療提供体制の整備

③医療従事者研修の開催

大阪府医療従事者研修「アレルギー疾患克服のための医療知識と技術の向上を目指して」の開催

大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業 医療従事者のためのアレルギー研修会

アレルギー疾患克服のための 医療知識と技術の 向上をめざして

定員
先着
80名

近畿大学医学部附属病院アレルギーセンターは、平成30年6月に大阪府アレルギー疾患医療拠点病院に指定されました。
大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業として、地域のアレルギー疾患に対する医療向上のために医療従事者対象の研修会
を下記のとおり開催いたします。ご多忙のところ恐縮ではありますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い
いたします。

【日 時】 2019年3月21日(木・祝)
14:00～15:30(開場:13:30)

【場 所】 近畿大学医学部附属病院(大阪狭山市大野東377番地の2)
専門棟1階 第7講義室

【対象者】 医師、看護師などの医療スタッフ

【申 込】 事前申し込み必要・参加費無料(締切2019年3月15日)
※別紙申込用紙を記載の上FAXにて返信をお願い致します。
※お車で越しの方は、病院駐車場をご利用下さい。当日駐車券は、会場までお持ちください。

●開会の挨拶・司会 近畿大学医学部附属病院 病院長
呼吸器・アレルギー内科 教授 東田 有智

1 皮膚アレルギーの検査方法
講師：近畿大学医学部附属病院 皮膚科 准教授 大磯 直毅
皮膚科 准教授 遠藤 英樹

2 食物負荷テストの実技演習
講師：近畿大学医学部附属病院 小児科 医学部講師 竹村 豊

3 吸入指導の実際
講師：近畿大学医学部附属病院 呼吸器・アレルギー内科 准教授 若永 賢司
薬剤部 乗本 賢世

●閉会の挨拶
近畿大学医学部附属病院 呼吸器・アレルギー内科 准教授 佐野 博幸

共催：大阪府、近畿大学医学部附属病院、(公財)日本アレルギー協会関西支部

お問い合わせ 近畿大学医学部附属病院 患者相談課 中西・川上
電話072-366-0221 内線5621、5170 FAX072-365-7161

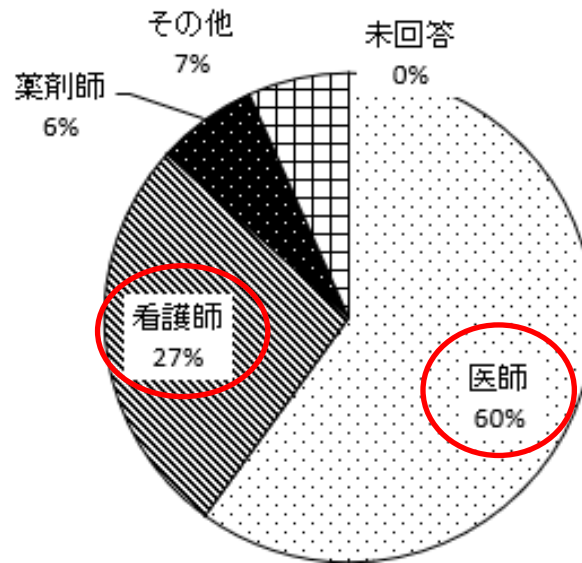
パッチテスト



プリックテスト



参加した医療従事者の内訳と参加した感想



参加者32名

院内 5人

院外 27人

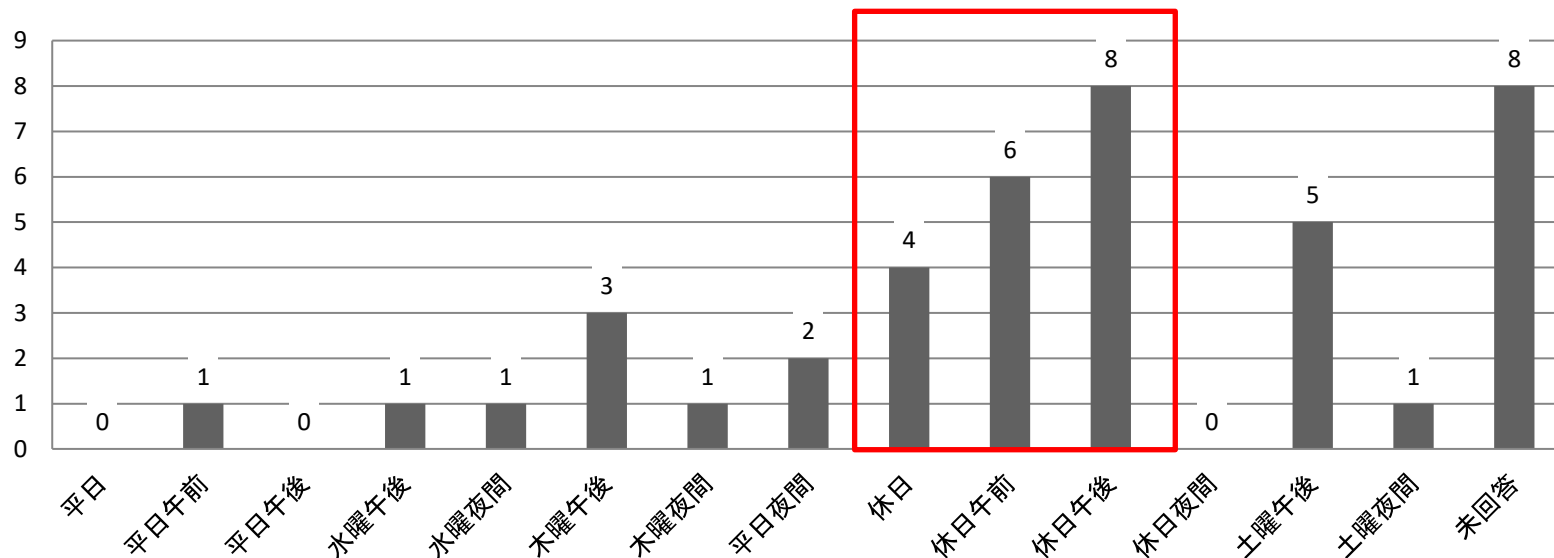
感想	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	未回答
	26人	4人	0人	0人	0人	0人

感想: 概ね好評

- 参加型で体験できたのがすごく良かったです。
- 練習用吸入器を使って試してみて、使い良さ・使い辛さを実感できた。
- 「エピペン使用の方法とその実践」は時々繰り返し再確認しておく必要性を感じた。
- 講義を聞くだけでなく、実際に行って学んでいくことができ勉強になりました。

医療従事者向け講習への今後の希望

休日開催希望が多い！！！！



今後取り上げて欲しいテーマと要望

- ・小児アレルギー患者への**カウンセリング**などについても知りたいです。
- ・教職員への児童アレルギー疾患対応の研修が必要と実感しています。学校にお越しいただき研修していただくことは可能ですか？お返事おまちしてます。
- ・**アレルギー専門病院(4病院)**の存在をもっと**医師に知ってほしい**です。
- ・**経口減感作療法**
- ・**小児の吸入指導**、スプレー・ネブライザーの正しい利用方法。
- ・**救急外来でのアレルギー対応**について。

拠点病院の主な取組み

1・アレルギー疾患に関する正しい知識の普及・情報発信

◆「アレルギーセンターホームページ」による情報発信

関西医大病院



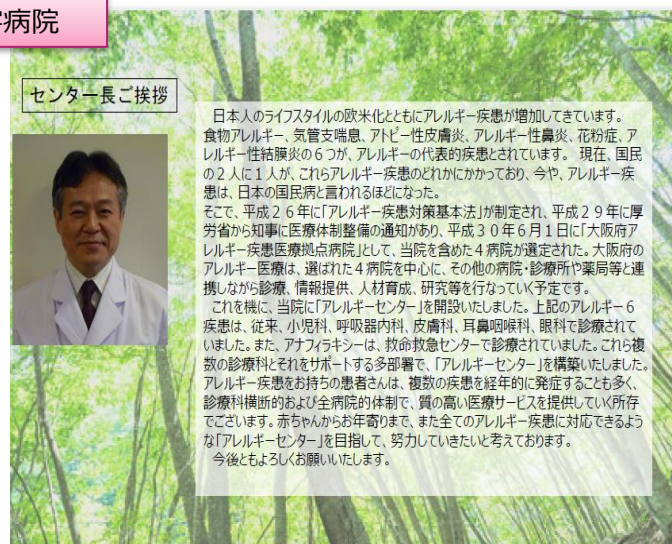
大阪はびきの医療センター



近畿大学病院



大阪赤十字病院



センター長ご挨拶

日本人のライフスタイルの欧米化とともにアレルギー疾患が増加してきています。食物アレルギー、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、花粉症、アレルギー性結膜炎の6つが、アレルギーの代表的疾患とされています。現在、国民の2人に1人が、これらアレルギー疾患のどれかにかかっており、今や、アレルギー疾患は、日本の国民病と言われるほどになった。

そこで、平成26年に「アレルギー疾患対策基本法」が制定され、平成29年に厚労省から知事に医療体制整備の通知があり、平成30年6月1日に「大阪府アレルギー疾患医療拠点病院」として、当院を含めた4病院が選定された。大阪府のアレルギー医療は、選ばれた4病院を中心に、その他の病院・診療所や薬局等と連携しながら診療、情報提供、人材育成、研究等を行っていく予定です。

これを機に、当院に「アレルギーセンター」を開設いたしました。上記のアレルギー6疾患は、従来、小児科、呼吸器内科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科で診療されてきました。また、アナフィラキシーは、救命救急センターで診療されていました。これら複数の診療科とそれをサポートする多部署で、「アレルギーセンター」を構築いたしました。アレルギー疾患をお持ちの患者さんは、複数の疾患を経年的に発症することも多く、診療科横断的および全病院的体制で、質の高い医療サービスを提供していく所存でございます。赤ちゃんからお年寄りまで、また全てのアレルギー疾患に対応できるような「アレルギーセンター」を目指して、努力していきたいと考えております。

今後ともよろしくお願いいたします。

1・アレルギー疾患に関する正しい知識の普及・情報発信

◆「市民公開講座」の開催



「アレルギーセンター市民公開講座」

- ・開催日時：平成31年2月9日（土）
- ・開催場所：関西医科大学附属病院 講堂
- ・参加人数：95名





2019.3.21(木)祝

13:00～16:00

**アレルギーの
予防とケア**

「予防とケアを体験して学ぶ」

各コーナーでレクチャーと体験ブースを用意しています。ご自身で体験ください。
そのほか、日本アレルギー学会、ぜんそく（気管支）アライアンスのコーナーもご用意しています。

アレルギー市民公開講座

会場：日本赤十字社大阪赤十字病院 1階ロビー

「アレルギーの予防とケア」

- ・開催日時：平成31年3月21日（祝日）
- ・開催場所：大阪赤十字病院 1階 ロビー
- ・参加人数：89名



2. 医療従事者の人材育成(研修会)

第1回関西アレルギーカンファレンス	
開催 定例の集 先方におかれましてはご来会のご時程のこととお喜び申し上げます。 さて、この第1回関西アレルギーカンファレンス」を開催する運びとなりました。 本会がアレルギー疾患を悩まされるペディアを目的として企画いたしました。 つきましては万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。 謹白 日時: 2018年4月7日(土) 15:00 ~ 16:50 場所: 関西医科大学校方学会 1F 『加多ノ講堂』 大阪府枚方市柳町2丁目6番1号 TEL. 072-480-5000 会費: 500円 Opening Remarks 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 Session1 アレルギー一般と皮膚について 司会 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 第1 アレルギー一般と皮膚と皮膚について 第2 アレルギー性皮膚炎と皮膚科疾患について 発表 香取幸雄先生 宇野智哉 野島隆夫 Session2 臨床現場からの提言 第1 臨床現場からの提言 アレルギーセンター 小松 孝一 先生 第2 「領域を跨ぐ重症アレルギー疾患」 関西医科大学総合医療センター アレルギーセンター長 長 金子 一成 先生 Session3 特別講演 第1 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 「 アレルギー性皮膚炎」の疫 一内市が「通達するアレルギー疾患」に 関係する立地と二十年度アレルギーセンター Closing Remarks 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 長 金子 一成 先生(ご挨拶)に代ります。 大阪府枚方市 生活衛生部 生活衛生課 長 金子 一成 先生 共催 関西アレルギーカンファレンス/ 香取幸雄	第2回関西アレルギーカンファレンス 開催 定例の集 先方におかれましてはご来会のご時程のこととお喜び申し上げます。 さて、この第2回関西アレルギーカンファレンス」を開催する運びとなりました。 本会が「アレルギー一般と皮膚のペディア」を目的として企画いたしました。 つきましては万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。 謹白 日時: 2019年 1月 19日(土) 15:00 ~ 17:05 場所: 関西医科大学校方学会 1F 『加多ノ講堂』 大阪府枚方市柳町2丁目5番1号 TEL. 072-480-0352 会費: 500円 Opening Remarks 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 Session1 情報提供 15:05 ~ 15:25 第1 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 Session2 一般講演 15:25 ~ 16:00 第1 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 「 関西医科大学からの食物アレルギーの診療の現状 小児科から 」 発表 関西医科大学 小児科看護 森田俊 島崎 和康 先生 第2 関西医科大学からの食物アレルギーの診療の現状 皮膚科から 発表 関西医科大学 皮膚科看護 岸本 美 先生 Session3 特別講演 16:00 ~ 17:00 第1 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 「食物アレルギー-Up to date」 第2 大阪府衛生部健康課 健康課 長 金子 一成 先生 Closing Remarks 17:00 ~ 17:05 関西医科大学副学長 アレルギーセンター 長 金子 一成 先生 長 金子 一成 先生(ご挨拶)に代ります。 共催 関西アレルギーカンファレンス/ マイン/EPD 同僚会

「関西アレルギーカンファレンス」

- ・開催日時：
第1回 平成30年4月7日(土)
第2回 平成31年1月19日(土)
- ・開催場所：
関西医科大学 枚方学舎 加多乃講堂
- ・参加人数： 第1回 33名、第2回 73名

医療従事者向け研修会

アレルギー疾患を克服するために！

2018 **6/13** **wed** 18:30～19:30

近畿大学医学部附属病院では、平成29年4月にアレルギーセンターを設置しました。
 本研修は、アレルギー疾患に携わる医療従事者対象の研修会を本学での1回開催いたします。
 このセミナーはご招待してはございますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただけますようお願いいたします。

星長 呼吸器・アレルギー内科 教授(病院長) 東田 有智

「アナフィラキシー症状とその対策」

近畿大学医学部附属病院 呼吸器・アレルギー内科 准教授 池野 博幸

「エビペン使用の方法とその実践」

近畿大学医学部附属病院 薬剤科 薬師 遊吉

お名前

姓、名

所属、希望部科などの医療スタッフ

会場

近畿大学医学部附属病院 内科第3講堂

お問い合わせは以下電話番号から。 ▶▶▶ ☎ 072-366-0221(内線1803)

近畿大学医学部附属病院 アレルギーセンター主催

〒590-8511 大阪府大阪市東区377-2

「アレルギー疾患の克服のために」

- ・開催日時： 平成30年6月17日（日）
- ・開催場所： 近畿大学病院
- ・参加人数： 83名



3・患者や家族に関わる者の人材育成



◆学校、幼稚園等の職員向け

- ・テーマ:『子供たちの食物アレルギー』
※守口市教育研究会

小学校養護部会

- ・開催日時:平成30年12月5日(水)
- ・開催場所:関西医科大学附属病院
合同カンファレンスルーム
- ・参加人数:22名

- ・テーマ:『正しく知ろう、食物アレルギー』
※特定給食施設等対象研修会
(枚方市保健所)

- ・開催日時:平成31年3月13日(水)
- ・開催場所:メセナひらかた会館
- ・参加人数:93名